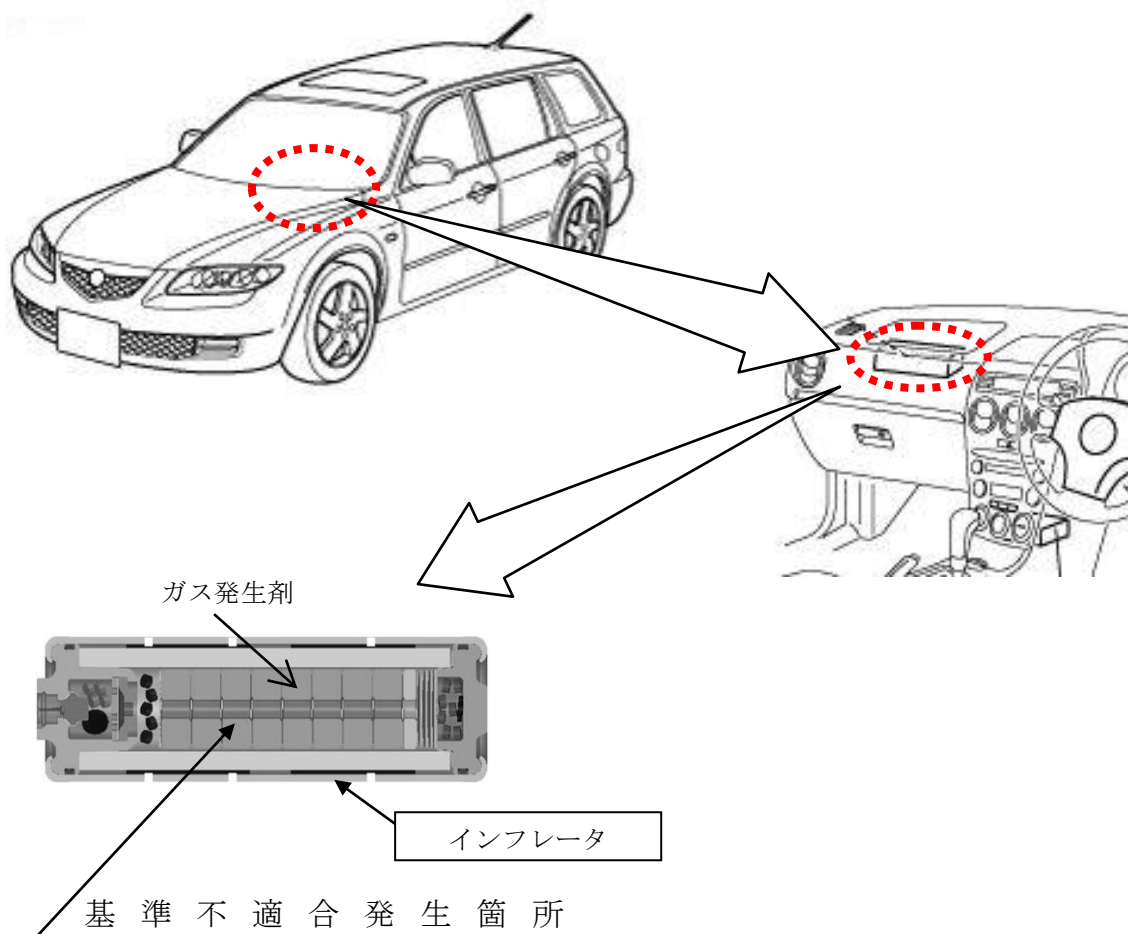


改善箇所説明図



助手席用エアバッグのインフレーター（膨張装置）において、部品メーカーで市場回収品を調査した結果、異常展開に繋がるおそれがあるガス発生剤の密度低下が認められた。このため、原因は判明していないが、一定の期間までに製造した同タイプのインフレーターについて、予防的措置として当該インフレーターを新品に交換する。

改善の内容

全車両、当該インフレーターを新品に交換するとともに、交換部品については全数回収して原因調査を実施する。なお、交換用部品の準備に時間を要することから、部品が供給できるまでの暫定措置として、助手席用エアバッグの機能を停止するとともに、助手席サンバイザ部に当該エアバッグが作動しない旨の警告を表示する。

識別：右側フロント・サスペンション・タワー・バーのプレートに白ペンを塗布する。

注) は、交換する部品を示す。